

小野薬品工業(東 1:4528)

会社説明会:2018 年 5 月 11 日

担当:池野 智彦

【連結】										
(億円、%、円:会/会社計画)										
決算期	売上高	伸率	営業利益	伸率	税前利益	伸率	当期利益	伸率	EPS	配当
2016/3	1,603	-	305	-	333	-	250	-	46	36
2017/3	2,448	53	723	137	745	124	558	123	103	40
2018/3	2,618	7	607	-16	639	-14	503	-10	93	45
2019/3 会	2,770	6	615	1	650	2	506	1	93	45

【セグメント情報】	2018/3	【PER】	【財務指標】	18/3末
医薬品	79%	19/3会	BPS	975円 株価(5/11終値) 2,572.0円
ロイヤルティ等	21%	28	純資産	5,296億円 売買単位 100株
			総資産	6,092億円 発行株数 54,334万株
			時価総額	13,975億円 PBR 2.6倍

<ポイント>

- ① 2018/3 期は売上高 2618 億円(+7%)、営業利益 607 億円(▲16%)と、減益ながらも会社計画(売上高 2600 億円、営業利益 545 億円)をクリアした。
- ② 癌免疫薬オプジーボの売上高は会社計画 890 億円に対して 901 億円で着地。前期の 1039 億円と比べて落ち込んだのは、昨年 2 月に薬価が 1/2 に引き下げられたため。この影響を除く数量ベースでは 45%増となった。
- ③ 前期～昨秋に効能追加された腎細胞癌や頭頸部癌、胃癌への使用が拡大している。ただ、今年 1～3 月の売上高は 211 億円と、昨年 10～12 月の 284 億円から減少しているが、今春の薬価改定前の買い控えの影響と見られる。
- ④ 提携先の米プリストルなどからの販売ロイヤルティ収入は計 559 億円と 8 割以上、伸びた。
- ⑤ オプジーボ以外では、リウマチ薬オレンシアや糖尿病薬フォシーガ、多発性骨髄腫薬カイプロリスなどが健闘した一方、オノンやフォイパンなどの特許切れ医薬品は減収となった。
- ⑥ 今期計画は 6%増収、1%営業増益だが、IFRS(国際会計基準)の適用基準変更の影響を除くと、2%増収、1%営業増益となる。
- ⑦ 伸び悩むのは、今春の薬価改定に加え、先行投資として研究開発費を積み増すため。また、現在、申請中の新薬の承認に伴う売上高が含まれないことも理由。薬価が 23%引き下げられるオプジーボの今期売上高は 900 億円と横ばいを見込む。
- ⑧ 国内向けオプジーボはフェーズ 3 以上に 11 種の適用拡大試験が進行中。プリストルのヤーボイとの併用療法試験も複数ある。

株価の考え方

競合薬の台頭は相対的なマイナス材料だが、同社固有のマイナス材料はない。PER も業界平均 33 倍をやや下回る水準にあり、押し目買いスタンス。

《アナリストによる宣言》

私、池野 智彦は本調査資料に表明された見解が、対象企業と証券に対する私個人の見解を正確に反映していることをここに証明します。

また、私は本調査資料で特定の見解を表明することに対する直接的または間接的な報酬は、過去、現在共に得ておらず、将来においても得ないことを証明します。

《利益相反に関する開示事項》

- 丸八証券株式会社(以下、丸八証券)は、本資料に掲載された企業の売買あるいは当企業に対し、引受、その他のサービスを提供する場合があります。
- 株式会社エース経済研究所(以下、ARI)は、丸八証券との契約に基づき、丸八証券への資料提供を一定期間、継続的に行うことに対し包括的な対価を丸八証券から得ておりますが、本資料に対して個別に対価を得ているものではありません。
また、銘柄選定も ARI 独自の判断で行っており、丸八証券を含む第三者からの銘柄の指定は一切受けておりません。
- 執筆担当者、ARI と本資料の対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。

金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等： 丸八証券株式会社 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第 20 号
加入協会： 日本証券業協会
指定紛争解決機関： 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

■手数料等及びリスクについて

- 株式の売買には、約定代金に対して最大 1.188%の手数料(税抜き 1.100%)[ただし、最低手数料 2,160 円(税込み)]が必要となります。●株式は、株価の変動により、損失を生じるおそれがあります。●上場有価証券等書面の内容をよくお読みください。
- 外国株式は、為替相場の変動等により、損失を生じるおそれがあります。●非上場債券(国債、地方債、政府保証債、社債)を当社が相手方となりお買い付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。●債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。●外国債券は、為替相場の変動等により損失を生じるおそれがあります。●商品毎(投信・外債含む)に手数料等及びリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客様向け資料をよくお読みください。

丸八証券及び ARI 免責事項等

- 当資料により株式・債券・その他金融商品(投信・外債含む)等の勧誘を行うことがあります。本資料で言及した銘柄や投資戦略は、投資に関するご経験や知識、財産の状況及び投資目的が異なるすべてのお客様に、一律に適合するとは限りません。また、株式・債券等の有価証券の投資には、「手数料等及びリスクについて」に記載のとおり、損失を生じるおそれがあります。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断で行っていただきますようお願い致します。
- 本資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて ARI が作成し、丸八証券(以下、当社)がお客様にご提供いたしますが、当社及び ARI は、ARI が基にした情報及びそれに基づく要約または見解の正確性、完全性、適時性を保証するものではありません。本資料に記載された内容は、資料作成時点におけるものであり、予告なく変更することがあります。
- 本資料を利用した結果、お客様に何らかの損害が発生したとしても、当社及び ARI は、何らの責任を負うものではありません。

※(著作権等)・・・本資料に関する一切の知的財産権は、原則として ARI に帰属します。電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、本資料の無断転用、複製等を行わないようお願い致します。